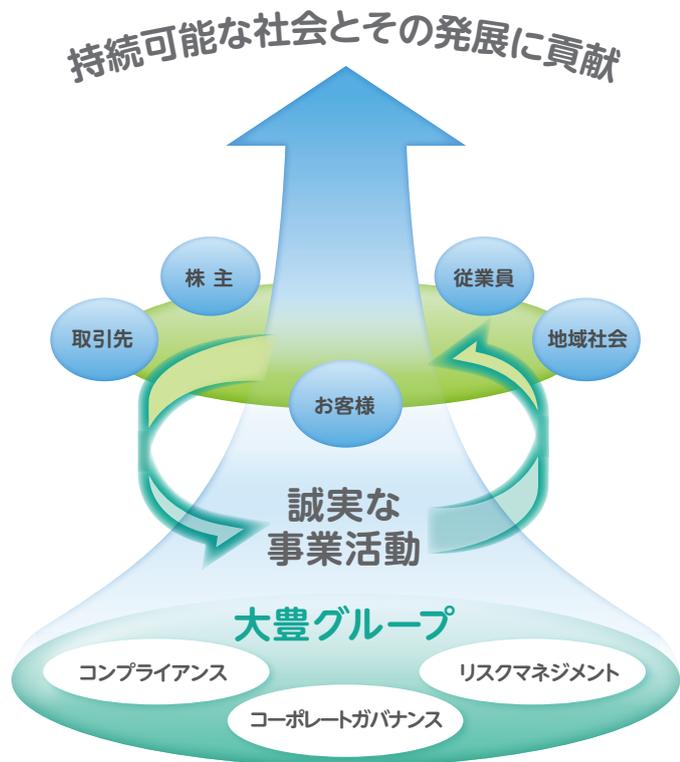


CSR方針



当社のCSRは、コーポレートガバナンス、コンプライアンス、リスクマネジメントの3つを基盤とし、ステークホルダーの皆様に対し、誠実な事業活動を通じて対話に努めます。

私たちは、グローバルな企業活動を通じて企業としての「使命」を果たし、持続可能な社会とその発展に貢献します。

その実現のために、株主、お客様をはじめ、取引先、地域社会、従業員等のステークホルダーと健全な関係を築き、お客様に満足していただける製品を提供することにより、豊かな社会の実現を目指します。

私たちは、この実現が自らの役割であることを認識したうえで、企業が負う責任を果たし、社会に信頼される企業であり続けます。

コンプライアンス宣言

私たちは、国内外の法令ならびにそれらの精神を遵守し、社会的良識をもって誠実、公正、透明な事業活動を行います。

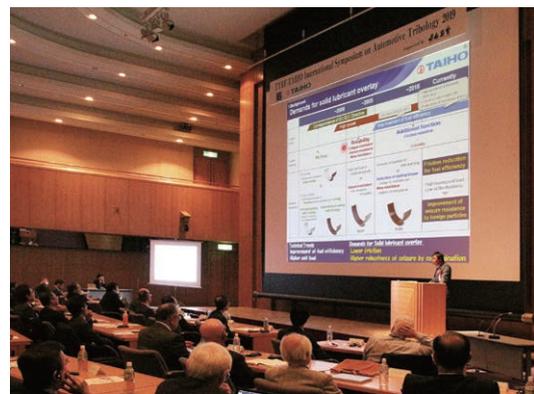
TTRF財団(研究助成)

世界のアカデミアに貢献

大豊工業トライボロジー研究財団(Taiho Kogyo Tribology Research Foundation)は、米国イリノイ州に財団本部があり、全世界的な活動を展開しています。当社がトライボロジー研究及び開発に関する助成や、若手トライボロジストへの助成などを目的として、2000年10月に設立した財団です。

TTRF-TAIHO 第4回 国際シンポジウム
International Symposium on Automotive Tribology 2019

2018年4月16日、名古屋国際会議場でTTRFと共催で第4回国際シンポジウムを開催し、約190名の国内外のトライボロジー関係者にご参加いただきました。4回目となる今回は「Tribology Technologies for the Evolution of Powertrain Part II」のテーマのもと「潤滑」「設計」「材料」をテーマに産学の専門家にご講演いただき、活発な議論が行われました。また今年も、当社の素材革新部神谷室長も「Technical Trends of Solid Lubricant Overlay for Engine Bearings」と題して講演しました。今後もTTRFへの支援を通じて、継続的なトライボロジー技術の発展と社会の発展に貢献します。



素材革新部
神谷 周